

参加無料

2022年7月26日（火） 13:30～15:30

第3回 AnyScript事例研究会

テーマ: 動作設定とモデリング検証（肩関節の例）

日 時：2022年7月26日（火） 13:30～15:30

開催様式：GoToWebinarを用いたオンライン会議形式

対 象：すべてのAnyBodyユーザ（保守契約の有無は不問）、AnyBodyや筋骨格解析に興味のある方

参加費用：無 料（登録制）

プログラム 2022年7月26日（火）

13:30-13:40 開 会

13:40-14:20 ユーザ発表 - 事例1
スマホの動画から筋骨格モデル解析

松戸整形外科病院 医師 石井壮郎 様

演者はモーションキャプチャで得られた関節座標データと競技データを機械学習してパフォーマンス向上と障害防止を両立する動作を導き出す「モーションシンセサイザー」というアルゴリズムを開発した。これをスマホの動画から筋骨格モデル解析が行える環境と組み合わせてスポーツ現場の指導と啓蒙に活かしたい。

14:20-15:00 ユーザ発表 - 事例2
肩関節に対するシミュレーション研究：Clinical Questionの解決に向けて

九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部理学療法学科 助教 理学療法士 河上淳一 様

理学療法士は、動作の専門家であると紹介されますが、臨床で患者に対応する際は、目で動きを理解し、手で筋活動を推定するしかありません。肩関節は深部筋が重要とされていますが、体表から触れることができないため筋活動を手で感じることはできません。本発表では、肩関節周囲筋の活動に対する疑問にシミュレーション解析でアプローチした結果を示します。

15:00-15:30 ベンダー発表
事例1、2で紹介されたAnyBody解析モデル、AnyScriptの解説

株式会社テラバイト 技術2部 部長 菊池俊彦

15:30 閉 会

※ご参考 - いずれも今回の発表内容に関連する情報です；

〔1〕石井先生主催『スポ.ラボ（健康・ウェルネスサイト）』（今回のご発表に関連したブログ・事例が多数掲載）
https://www.facebook.com/Suporabo/videos/?ref=page_internal

〔2〕第18回日本肩の運動機能研究会学術集会
金鯨賞：18-FP1-5「上腕骨頭上方化に関するコンピュータシミュレーション解析」
河上淳一（九州栄養福祉大学リハビリテーション学部理学療法学科）
https://site2.convention.co.jp/48jss2021/kekka_happyou/

〔3〕テラバイト関連事例：AI姿勢推定ツールからの3Dモーションデータの活用
<https://www.terabyte.co.jp/AnyBody/exe-Any/?p=733>

登録方法：以下のGoToWebinarフォームから参加登録してください

[://attendee.gotowebinar.com/register/6837791768981316624](https://attendee.gotowebinar.com/register/6837791768981316624)

登録期限：2022年7月26日（火）正午

参加方法：登録確認メールの案内に従ってご参加ください

ご参考：AnyScript事例研究会のページ（リンク）

お問い合わせ：テラバイト ASCS事務局・辻 Tel 03-5818-6888 E-mail anybody_support@terabyte.co.jp



株式会社 テラバイト

〒113-0034 東京都文京区湯島3-10-7 Tel 03-5818-6888 <https://www.terabyte.co.jp>